



6年生 同窓会入会式

昨日、石田吉宏同窓会長の御臨席のもと、同窓会入会式を実施しました。同窓会長さんからは、10年前の東日本大震災に触れ、当時の被害が甚大だったこと、その後の原発事故の影響から卒業式が実施できなかったこと、現在のコロナ禍にあっても卒業を迎えることができることへの感謝、中学校生活への期待、そして、歴史と伝統ある本校の卒業生として立派に成長してほしいとお話がありました。代表して坂野奏太さんが記念品を受け取り、立花琉翔さんが「一小の卒業生として誇りをもって歩んでいきます。」と力強い誓いの言葉を述べました。

成長した6年生の姿を見つめながら、卒業生として、本校の学びをもとにたくましく成長するとともに、母校への愛着を持ち続けてほしいと願いました。早いもので卒業まであと3週間。卒業までの様々な行事を思い出深いものとし、大切に過ごしていきたいと思えます。



<同窓会長に誓いの言葉を述べる代表児童>

○ 全学年 放射線教育を実施中

10年前、4年生が生まれた頃に発生した東日本大震災と原発事故。記憶のない子どもたちに正しく現状を伝え自分の健康を守る放射線教育を全学年で実施しています。各学年の発達段階に応じて、紙芝居やクイズ、放射線を視覚的にとら



<5年生：資料から現状を知る>

える実験、現状を伝える統計資料などを活用しながら、環境省や福島大学等

の専門家を招いて授業を行っています。この授業を通して、正しく福島の実状を認識し発信できる人材に成長することを願っています。



<4年生：実験を通して放射線の存在を学ぶ>